

平成29年1月13日発行(隔月1回発行)

TECHNO PLAZA 第269号

発行/(公財)大田区産業振興協会

〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20

TEL:03-3733-6476 FAX:03-3733-6459

E-mail:technoplaza@pio-ota.jp

http://www.pio-ota.jp/

大田区を元気にする
産業情報誌
JANUARY 2017 Vol.269

テクノプラザ

あけましておめでとうございます。大田区のものづくりは、諸先輩が築き上げた高度な技術力への信頼に加え、次代を担う若い方々が新たな試みに積極的に挑戦されています。2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催、羽田空港跡地の開発を契機に大田区の新しいものづくりが世界の注目を集めていくでしょう。

大田区産業振興協会はそのような区内企業のみならず、地域を共創していきたいと考えています。各事業の目標値を定め、前例踏襲の手法から脱却し、効果的な事業を展開してまいります。本年もご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

平成29年元旦 公益財団法人大田区産業振興協会 理事長 幸田 昭一

新春座談会

大田区の工業が高度な技術を駆使して、メーカーが作る製品の重要な部品や金型などを製作することで、世の中の新商品やヒット商品、あるいは技術革新を支えていることは確かです。しかし、それでは飽き足らず、一般消費者に向けた製品を開発し「BtoC」に挑んでいる企業があります。なぜ敢えて難しい事業に取り組むのか。4社に集まっていたお話をうかがいました。

BtoCへの挑戦

阿部 話好きな先代(現会長)が「工業フェア」に出展した際に、一般の来場者に工業の話をしてもらえなかったと聞いて、何か万人受けするような製品が作れないかと思ったのが始まりです。その後、自らのシャンプーとコンディショナーのボトル入れ間違え失敗経験から発想し、試作と改良を積み重ねて、現在の製品「詰め替え そのまま」にたどり着きました。

横田 私の場合はまず、自分の車につけたいパーツがあり、探したのですが他になかったので、父親の工場で不要になった材料をもらって自分で作ったのがきっかけです。父は長年にわたり精密機械を作る下請け工場で、腕は確かできちんと仕事をしていたにもかかわらず、メーカーからは常々、「下請けはいくらでもある、どこでもいいんだ」と言われ続けていました。そうした大手の高圧的な態度に対する反発心と、他にないパーツを作りたいという気持ちとが相まって自社製品づくりの原動力になりました。(中面に続く)



株式会社ナイトペイジャー
代表取締役社長 横田信一郎さん



株式会社三輝
代表取締役社長 阿部拓也さん



株式会社志村精機製作所
取締役 生産技術部長 志村哲央さん



有限会社矢澤製作所
営業部部长 矢澤洋平さん

志村 技術には自信がりましたが、リーマンショック後はやはり厳しい状況になりました。そんな中で、当社の技術を生かし、今までとは違う分野で製品を製造できないかということで、現場で話し合いをしていく中で出てきたのが、「お箸」というアイデアです。それも材料から製作の過程まで環境に配慮して作る「エコ箸」です。ここから会社として新たな挑戦が始まりました。

矢澤 とにかく、会社に若い人が入って来ないことに対する危機感が強かったですね。私は父の仕事を継ぐつもりはなくて、他所で働いていたのですが、その時美術作家の方と知り合って、後に会社のイメージアップにつながることはないかと相談しところ、当社の小径切削加工の技術を生かした「町工場リング」を提案されました。

工業とは違う世界と交流することが大切

——「B to C」に挑戦して感じたこと、今後の展開などはいかがでしょう。

横田 私は大手量販店に商品を置くことを目標にしていました。しかし、量販店では価格設定も思うようにいきません。ならば個人的に売ろうと思いました。そうなると工業の世界では限界があります。そこで別の世界、業界に注目してもらい、継続して見てもらうために何が必要かを考えています。事業を始めて間もなくの頃に専門雑誌に広告を出しましたが、反応はなく、小さい会社が自社製品を売る難しさを痛感しました。

阿部 当社も多額の費用をかけてテレビCMを打ったことがありますが、反応はさっぱりでした。その後は工業だけでなく雑貨専門の展示会などに積極的に参加して話題を呼ぶことができました。内容が良くて面白みのある商品であれば、メディアで取り上げてくれることもあります。開発を始めてから8年、9年くらい経って、ようやく芽が出てきたというか、花が咲いてきました。目標は当社の長年の主力商品の売上げを上回ることでしたが、一昨年に達成することができました。

志村 エコ箸から始めて、今はデザイナーに加わってもらい、抗菌などを打ち出したキッチン用品の開発を考えています。オリンピックに向けては、海外の人向けに箸を作れないかというプロジェクトも進行中です。展示会では当初おまけのような扱いでしたが、最近は半々くらいまでになっています。当社も雑貨の展示会などに出席しています。

矢澤 私は製品のクオリティを上げて、次のシリーズを考えています。他社の技術も活用してその大田区特有の専門性を活かしていければと考えています。ただ、技術の細かいことはお客さんには関係ないことなんです。消費者にとっては、シンプルにいいものかどうか、価格に見合うだけの値打ちがあるかどうかが大変なわけです。万人受けする商品ではないので、フェイスブックの活用やアートギャラリーに出展するなどしてPRと販売に取り組んでいます。

横田 工業界とは違う世界の人に見てもらうことは大事です。

阿部 工業の世界にいて、優れた技術を持っていることは素晴らしいことだと思いますが、どうしても発想する能力が不足してしまいがちです。「B to C」を通じていろいろな人と会うことは刺激になりますし喜びになると思います。

矢澤 仕事の進め方からして違いますからね。美術作家さんとの打合せ一つとっても、別の気遣いが必要になります。そうした経験は本業にも活かされています。

志村 人の役に立つものを作るのが目標です。エコ箸の話が出た時に、この忙しい最中になんでこんなものかと思いましたが、今となっては、社長も将来を見越していたのかなと思います。

横田 「B to C」は無理矢理作ってもだめだと思います。価格などの問題で行き詰まりますから長続きしません。けっこうハードルは高いですね。ただ、私は「出会い系パーツ」、「出会い系プロダクト」と呼んでいるんですが、これを作ったらいろいろな人と出会えるモノ。仮に製品として世の中に出せなくても、そういうモノを作ることがこれからの工業に必要なのではないのでしょうか。

——本日はありがとうございました。



株式会社三輝 代表取締役社長 阿部 拓也さん

大手企業の相手先ブランド生産を中心に流体継手を設計・製作。2008年にBtoC分野に進出し、シャンプーなどの詰め替え容器をそのまま風呂場で使えるホルダーを発売。



株式会社ナイトヘイジャー 代表取締役社長 横田 信一郎さん

実父の経営する精密機械部品工場に従事しつつ、オリジナル自動車用パーツの製造を手掛けるも、リーマンショックで会社は倒産。先輩の支援を受け再スタート。マニア向けの高精度な自動車用パーツを製造する。



株式会社志村精機製作所 取締役 生産技術部長 志村 哲央さん

1964年創業以来、金属や樹脂の精密部品加工を手掛ける。2009年から「スリーエス環境事業部」を開始しエコ箸や空気清浄機など環境・エコロジー関連製品を企画開発する。



有限会社矢澤製作所 営業部長 矢澤 洋平さん

直径0.1mmのピンなど小物の金属撚物加工を得意とし、2016年には新工場も完成。その卓越した技術を生かしたデザイン性の高い指輪「町工場リング」を3年前から開発。

平成
28年度

東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞 東京都優秀技能者(東京マイスター)知事賞のご紹介



大田区多摩川に本社を置く株式会社飯山特殊硝子が、「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」の「大賞」を受賞しました。同事業は、中小企業における技能者の人材育成を通じて、競争力ある産業を築くことを目的として、平成16年度から東京都が実施している表彰事業です。大田区企業が「大賞」を受賞するのは、平成20年度以来8年ぶりの快挙となります。

また、大田区仲池上に本社を置く株式会社上島熱処理工業所の安河内 秀樹氏が、「東京都優秀技能者(東京マイスター)知事賞」を受賞しました。同事業は、技能者の社会的地位の向上や企業内における技能者の育成と技能の継承を目的として、平成18年度から東京都が実施している表彰事業です。同社は、「東京マイスター」が4名、「現代の名工(卓越した技能者)」が3名と、大田区内でも有数の優秀技術者が数多く在籍する企業です。



「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」大賞

株式会社飯山特殊硝子 (大田区多摩川2-12-25) <http://www.iiyamapgc.co.jp/>



【受賞理由及び事業概要】

同社は、光学ガラスの精密・特殊加工メーカーです。最新の加工機器・測定器を他に先駆けて導入し、高精度な精密硝子加工を可能としています。独自のカリキュラムによる新人育成のための基礎教育制度を設け、「それが最善か」の社訓に基づく人材育成に取り組んでいます。

飯山正治社長の受賞コメント

「この度は、大変栄誉ある賞を賜り誠にありがとうございます。「大賞」受賞企業として社員一同、日々精進してまいります。」



「東京都優秀技能者(東京マイスター)知事賞」

株式会社上島熱処理工業所 (大田区仲池上2-23-13) <http://www.kamijima.co.jp/>

安河内 秀樹氏(金属熱処理工)



【受賞理由】

特級金属熱処理技能士として、特に工具鋼や航空機部品を主体とした熱処理工程に優れた知識・技能を有し、ものづくり日本大賞をはじめとする様々な賞を受賞しています。その高い技能により、部品受注に貢献し、また、後進の育成にも積極的に取り組んでいます。

安河内秀樹氏の受賞コメント

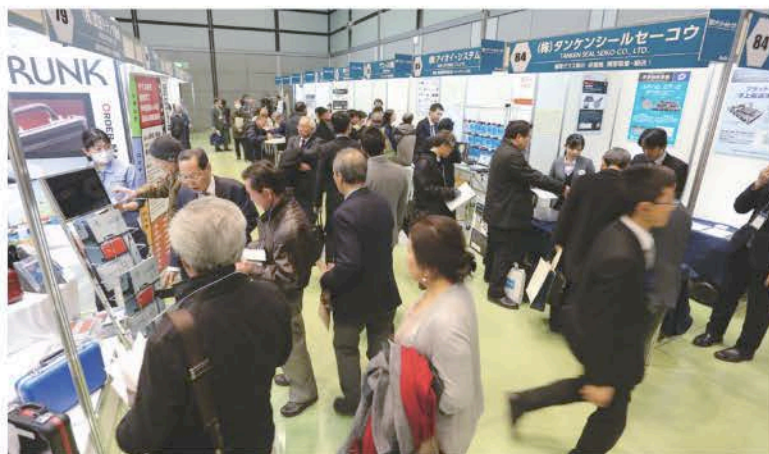
「今回の受賞は、私の全てに関わる人の協力があってからこそだと思っています。今後は、後輩の指導・育成はもとより、金属熱処理業界のためにも尽力を注いでいきたいと思っています。」



TOPIC 1

第21回おおた工業フェア 開催のご案内

大田区のものづくり企業が一堂に集まる展示会です。約100社・団体が先端技術、個性的な新製品などを披露します。今回は「おおた工業4.0」と題し、製品の設計・開発や最終製品を手掛ける企業を集めた企画展示や、昨年好評だった、大田区のものづくりグループ・団体による企画展示「ものづくり祭おおた」を行います。



| 申込方法 | ホームページにてお申込み

| お問い合わせ | (公財)大田区産業振興協会 ものづくり取引促進 TEL:03-3733-6126
E-mail:k-fair21@pio-ota.jp <http://www.pio-ota.jp/k-fair/21/>



TOPIC 2

PiOデザイン工房

PiOデザイン工房では、デザインのプロがチラシ・パンフレットの他、ロゴマーク、パッケージのデザイン、またホームページ制作等、相談者の要望にあわせて一から作り上げる支援を行っています。



「製品写真を撮ってもらえ、相談しながらデザインしてもらえるのでイメージ通りに作れます」
自社ホームページでご相談中の製品川測器製作所様

| 申込方法 | 電話または窓口で
お申し込みください

| お問い合わせ | (公財)大田区産業振興協会 経営サポート担当
TEL:03-3733-6144 <http://www.pio-ota.jp/pr/pio-design-workshop.html>



TOPIC 3

第10回大田区加工技術展示商談会出展企業募集

「大田区加工技術展示商談会」は、大田区の優れた「加工技術」を全国にアピールする展示商談会です。皆様の日頃から積み重ねてきた技術を当展示会で披露してみませんか。当日は、大手・中堅企業を中心に、全国から約2,000名の技術者が来場されます。今回は100小間を募集いたします。(先着順に選考)



| 申込方法 | 下記URL経由でお申し込み

| お問い合わせ | (公財)大田区産業振興協会 ものづくり取引促進担当
TEL:03-3733-6126 E-mail: torisoku@pio-ota.jp
<http://www.pio-ota.jp/trade-expansion/exhibition/solution-fair.html>



大田区ビジネスプランコンテスト表彰式開催

今年は特区民泊連携モデル賞を特設！多くのユニークなプランが寄せられました。その中から最優秀賞をはじめ協賛企業による特別賞を含め全12賞の入賞者が決定しました。表彰式では、入賞者による受賞プランのプレゼンテーションも行われます。大田区で創業を考えている方、創業をしたばかりの方は必見の表彰式です。

第7回ビジネスプランコンテスト表彰式の写真 ▶



〈 大田区ビジネスプランコンテスト表彰式及び入賞者プレゼンテーション 〉

日時 平成29年 **2月13日(月)**
14:30~16:10(開場14:00)

申込期限 **2月3日(金)** 詳細、申込みはホームページをご覧ください。

会場 **大田区産業プラザPiO**
4階コンベンションホール

お申込み (公財)大田区産業振興協会 イノベーション創出担当
TEL:03-3733-6294
E-mail:innovation@pio-ota.jp
<http://www.pio-ota.jp/news/2016/12/2016bpc-cc.html>



〈 第8回大田区ビジネスプランコンテスト入賞者一覧表 〉

受賞名(協賛企業)	企業名	代表者	ビジネスプラン名称
最優秀賞	株式会社メディカルスイッチ	宮下 直樹	服薬支援ロボット「FUKU助」による在宅医療の革新
優秀賞	フューチャーサポート株式会社	白原 匡樹	就労に向けた技能向上を目指した放課後等デイサービスの展開
特区民泊連携モデル賞最優秀賞	株式会社チャプターエイト	高野 勇斗	民泊内のスペースを利用したゲスト向け商品サービス販売 (Air Buy&Check)
特区民泊連携モデル賞優秀賞	株式会社内村精密技術研究所	内村 喜信	大田区のものづくりに触れ合う「和」の民泊サービス
特区民泊連携モデル賞優秀賞	一般社団法人 東京ガラス工芸研究所	大本 研一郎	特区民泊から世界とつなぐ 日本の伝統的ガラス工芸体験サービス
さわやか信用金庫賞 (さわやか信用金庫)	株式会社守半總本舗 大森海苔活性化プロジェクト	湯澤 元一	大田区の地域資源である【大森海苔】の 産地技術を活かした新商品開発・販売事業
日本工学院賞 (日本工学院専門学校)	株式会社Arblet	清水 滉允	ウェアラブルデバイスと人工知能による 次世代型医療システムの実現
”よい仕事おこし”賞(城南信用金庫)	とまれる株式会社	三口 聡之介	STAY JAPANによる外国人観光客への民泊推進
共立信用組合心のふれあい賞 (共立信用組合)	pamz.株式会社	北條 カズ美	楽々あんしん! トラベルアプリ「pam(パム)」
芝信用金庫賞(芝信用金庫)	ダイシン化成株式会社	石塚 政雄	住宅用スプリンクラー向け配管材料キットの販売
川崎信用金庫賞(川崎信用金庫)	インフィテックエム株式会社	松村 慶一	高齢者健康支援のための日常対話型見守りロボット
第一勧信賞(第一勧業信用組合)	株式会社TIPOLOG	高津 守	ユーザーがウェディングプランナーを「寝るる」口コミサイト

INFORMATION

ご利用ください！ 会社を元気にする多くの **支 援 事 業**

やさしい図面の見方講座



当講座では、図面の役割、投影の方法、各種記号など、図面を見る上で基礎となる知識を習得します。

対 象 金属加工業や機械工業に従事し、図面に関する基礎的な知識の習得を必要とする方
※原則として大田区在住または在勤の方を対象とします。

時 期 平成29年3月6日(月)～3月10日(金)
(連続5日間) 18:30～21:30

会 場 日本工学院専門学校 蒲田キャンパス

内 容 受講料：5,000円(教材費込み)
定員：40名(抽選制)
講師：日本工学院専門学校 高藤先生 他

申込方法 ホームページの申込フォームまたはFAX
申込〆切：平成29年2月1日(水)

お問い合わせ (一社)大田工業連合会
〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20 大田区産業プラザ内
TEL:03-3737-0797 FAX:03-3737-0799
E-mail:office@ootakoren.com www.ootakoren.com

ワーク・ライフ・バランス講演会



地元で活躍中の社会保険労務士を講師にお呼びして、育児・介護等で離職されない職場づくりのポイントを学びます。

対 象 区内事業所の人事労務担当者、経営者及び関心がある区民

時 期 2月14日(火)14:00～16:00

会 場 大田区役所本庁舎2階 201会議室

内 容 募集定員：80名(1事業者あたり2名まで)
参加費：無料

申込方法 2月7日(火)までに事業所名・所在地・参加人数・氏名・電話番号・FAX番号を明記し、問い合わせ先までFAXまたは区のホームページにてお申込みください。

お問い合わせ 大田区総務部人権・男女平等推進課
TEL:03-5744-1610 FAX:03-5744-1556
http://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/chilki/danjo/kouza_kouenkai/work-life-balance2016.html

スポーツで体も心もリフレッシュ



勤労者共済では、大田区総合体育館の「スポーツ教室定期コース」の受講・申請で700円をキャッシュバックしています。ぜひスポーツに挑戦してください!

対 象 大田区内の中小企業・自営業の事業主と従業員、区外中小企業で働く区民

費 用 入会金:200円/人 会費:月額500円/人
※事業主が従業員の福利厚生として負担した会費等は、損金または必要経費として税金控除対象となります。

申込方法 窓口でお申し込みください。

お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 勤労者共済担当
TEL:03-3733-6107
<http://www.pio-ota.jp/fureai/>

1月は固定資産税(償却資産)の申告月です(23区内)

平成29年1月1日現在、23区内に償却資産を所有している方は、申告が必要です。平成29年1月31日までに、資産が所在する区にある都税事務所に申告してください。申告には、電子申告(eLTAX:エルタックス)もご利用になれます。

お問い合わせ 大田都税事務所 TEL:03-3733-2411
eLTAXヘルプデスク TEL:0570-081459

「企業登録」のおすすめ

大田区はものづくりの街としてその名が知られています。その為全国より日々「こんなものを作って欲しい」「このような企業を紹介して欲しい」との問合せが大田区産業振興協会に寄せられています。御社の技術と発注企業とを結びつけるには協会の担当者が御社の事を知らなければなりません。そこで「企業登録」です。担当者が定期的に御社を訪問させていただき詳細をお聞かせいただきます。

費 用 登録費・維持費ともに無料

お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 受発注あっせん相談
TEL:03-3733-6495 E-mail:pio-jhs@pio-ota.jp

新製品・新技術開発支援事業説明会



新製品・新技術の試作開発に要する経費の一部を助成する事業です。次年度事業実施に先立ち説明会を開催します。

※詳細は説明会にてご案内いたします。
※本事業実施は平成29年度予算議決をもって正式に決定します。

対 象 大田区で本社または事業所を1年以上創業している中小企業者(個人事業者を含む)

時 期 3月13日(月)
◎第1回15:00～ ◎第2回18:00～

申込方法 2月上旬頃に大田区産業振興協会ホームページにてお知らせします。

お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会
ものづくり・イノベーション推進課 イノベーション創出担当
TEL:03-3733-6294 FAX:03-3733-6496
E-mail:innovation@pio-ota.jp
<http://www.pio-ota.jp/newfield-challenge/start-business/new-technology-support.html>

個人情報の取り扱いについて

公益財団法人大田区産業振興協会(以下、当協会)は、各セミナー等へのお申し込みの際に提出された個人情報について、以下の目的以外に利用することはありません。

●当協会の催す関連事業(各種セミナー・展示会・講演会等)の運営に必要な範囲内での利用(参加者への連絡など)